

一般社団法人日本フロアボール連盟

「日本代表選手・スタッフの行動規範」

【趣旨】

「フロアボール日本代表」という称号は先人たちの競技成績だけでなく行動により培われたものである。一部の選手・スタッフの行動、発言により、先人たちが築き上げた歴史を汚す行為は決して許されない。そして、日本代表選手・スタッフはスポーツにおける公正の精神とマナーを尊ばなければならない。この規範は、前述のことを達成するため、あるべき日本代表選手・スタッフとしての行動を明確にすることを目的として示すものである。

【基本方針】

- 1、日本代表選手・スタッフは日本を代表するにふさわしく、礼儀と規律を遵守し、社会の模範となるべき選手であること
- 2、日本代表選手・スタッフは積極的に各国との友好と親善に寄与すること
- 3、日本代表選手・スタッフは支援・応援して頂いている方々の期待に応えるべく、飽くなき向上心を持った選手であること

【行動規範】

- 1、違法行為は行わない
- 2、反社会的勢力との関わりを持たない
- 3、日本代表選手・スタッフとしての自覚を持ち、誠実で品位ある行動、発言をする
- 4、日本代表選手・スタッフとしての名誉と信用を損なうような行動、発言をしない(飲酒・喫煙等も含む)
- 5、他者の批判・チームに不利となる発言、「やらせ行為」及び「誤解」を招く発言は慎む
- 6、ソーシャルメディアへの投稿は「見られている」意識をもち、慎重に確認して投稿する
一度公開した情報は完全な削除が出来ないことを認識し、第三者の投稿であっても細心の注意を払う
- 7、日本代表チームの活動(競技会、合宿、練習、ミーティング、壮行会、祝賀会等)には参加し、定められた時刻(集合時間、門限、等)を厳守する
- 8、日本代表チームの活動(競技会、合宿、練習、ミーティング、壮行会、祝賀会等)に参加する際は、指定された内容(衣服等)を厳守する
- 9、「日本代表公式ユニホーム着用に関する規程」を遵守する
- 10、国旗掲揚時には、脱帽、起立のうえ国旗に向き、敬意を表する
- 11、主催団体ならびに実行委員会に対し、非礼にならぬようマナーに気をつける
- 12、未成年者の無断の単独行動は禁止する
- 13、品位を損なう華美な身体装飾(刺青等)は禁止する
- 14、「アンチ・ドーピング規程」を遵守する
- 15、日本代表チームのヘッドコーチの指示は遵守する
- 16、(一社)日本フロアボール連盟の活動への協力を惜しまない
- 17、事前にコンプライアンス研修を受講し遵守する。未成年者の場合は保護者も受講する。
- 18、前述の行動規範以外にも社会通念上、問題となる行為はしてはならない

※上記7、8について遵守出来ない場合は、その時点での代表チーム監督に事前の許可を得ること。

【違反選手に対する処分】

日本代表選手が、前記の行動規範に違反した場合は、役員会によって処分を決定する

2019年4月1日施行

2024年4月1日改正